

科目名	文学特論 Advanced Japanese Literature			担当教員	富士原 伸弘, 東城 敏毅		
学 年	2 年	学 期	前期	履修条件	選択	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	15271004	単位区別	学修
学習目標	種々の文学やその理論, また日本文学の原点ともいえる作品である「万葉集」「古事記」に触れ, 創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を学ぶ。						
進め方	講義と論述演習を行う。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. ガイダンス—文学を「読む」という行為の意味すること (歴史的読みと多様な読み) (2)			文学についての基礎的知識を学ぶ。 A1:3 様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか, 問題点は何かを考える。 B1:1-3			
	2. 『万葉集』を「読む」(14) (1) 木簡の意義 一役人の文書と「歌木簡」— (2) 巻1・48 番歌を「読む」 (3) 額田王 一熟田津と夜の船出— (4) 天武天皇・持統天皇の皇位継承の〈歴史〉 (5) 平城京のサラリーマン事情 (6) 遣唐使と天平の時代			万葉集についての基礎的知識を学ぶ。 A1:3 自分の意見を要領よくまとめて主張する。 B2:1-3, C3:1			
	3. 古事記の成立—古事記と日本書紀— (6)			古事記についての基礎的知識を学ぶ。 A1:3			
	4. 日本神話を「読む」(6) (1) 垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命 (2) 倭建命と弟橘比売命・美夜受比売 (3) 仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王			様々な説話の中で問題点は何かを考える。 B1:1-3			
	前期末試験						
	14. 試験問題の解答 (2)						
評価方法	評価の内訳: 期末試験 70%, レポート 20%, 授業内演習 10%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語(1年)→国語(2年)→国語A・B(3年)→文学特論(専攻科2年)						
教材	適宜プリントを配布する。						
備考	『万葉集』担当は東城、古事記・日本神話担当は富士原。						